



ご祭神

主祭神としてお祀りしている伊邪那岐大神は、伊邪那美大神とご結婚され、天照大御神をはじめ日本の国土・自然・穀物など多くの神々をお生みになり、家内安全・縁結びのご神徳をお持ちの尊い神様です。

主祭神

伊邪那岐大神

縁結び

家内安全

相殿神

速玉男大神
事解雄大神

厄除け

病氣平癒

相殿神としてお祀りしている二柱の大神さまは、伊邪那岐大神の御子であり、病を遠ざけ健康をもたらす祓いの神様で、厄除け・病氣平癒のご神徳をお持ちです。

ご神紋

八咫鳥は三本足の大きな鳥で、神武天皇に關する「古事記」「日本書紀」にある鳥です。神武天皇が東征の際、熊野から大和へ入る山中で道に迷った時に天照大御神が夢に現れ、八咫鳥が先導するよういわれました。神武天皇は八咫鳥の先導により無事に大和に入ることができ、以来この鳥を神の使いとされました。八咫鳥を囲む正五角形は、当社を勧請した安倍晴明公の陰陽五行説にしたがって境内がかたどられ、今日に伝えられていることを意味します。



ご神体

当社一帯には、古墳群をはじめ靈石として有名な立石（立石の地の由来）があります。立石地区は、古代石を中心とした文

化の町として栄えました。当社ご神体は「神代の石剣」（二説には立石の地名の由来とされる）です。石の剣は、関東地方では極めて珍しいものとされています。以来「熊野神社の神代の石剣」として全国的に有名になり、江戸市中をはじめ多くの崇敬を集め、連日参詣人が群れを成したといわれます。石剣は、二尺四寸（長さ約七十c m）あり信仰的でした。

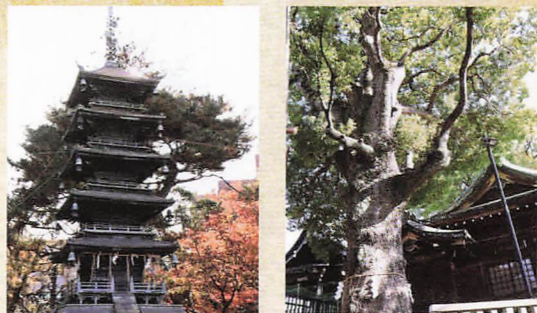
ご神木

ご社殿両脇にある楠のご神木は、樹齢七十年の葛飾区登録天然記念物に指定されています。二本のご神木はちょうど同じ高さを有し、青々と緑豊かに立ち誇りご社殿を中心に寄り添うご神木は仲睦まじい夫婦を連想させ「夫婦楠」と呼ばれています。霊験高きご神木と仰がれる「夫婦楠」は、夫婦円満・子宝・縁結び・良縁に恵まれ願いが成就されるといわれています。

境内

葛飾の東側に位置する当社は、近くを流れる中川の中洲に鎮座します。そのため当社付近一帯は、ずいぶんと水害に悩まされてきました。そこで安倍晴明公が陰陽道の陰陽五行説（木火土金水）に基づき、三十間五角（一辺が約五十五mの正五角形）という非常に珍しい形状の境内地に結界を張りめぐらせお守りし、五方山熊野神社と古くから呼ばれてきました。

ご鎮座一千年記念事業として献灯提灯台、掲示板の機能を備えた神門と神楽殿、世界平和と人類の幸せを祈念し、銅造りのもので日本一の高さ（地上より七m）の五重塔を建立しました。また、裏参道（熊野幼稚園正門側）に色鮮やかな朱色の大鳥居と参集殿、子どもたちの未来への夢の架け橋が建立され、境内が美しく整備されました。



関東唯一

陰陽師安倍晴明公ゆかりの神社

五方山 熊野神社

銅造り日本一の五重塔

東京都葛飾区立石 8-44-31
(京成線立石駅・青砥駅下車徒歩10分)

TEL:03-3693-5623 FAX:03-3693-0070
https://jinjya.kumano-kids.com
Instagram: @kumano.jinjya

陰陽師 安倍晴明公

五方山 熊野神社



ご由緒

平安時代中期、一条天皇の長保年間（999～1003）にご創建されました。今から一千年以上前、陰陽師として名高い安倍晴明公によって熊野大神が勧請されました。安倍晴明公ゆかりの神社として関東唯一、さらに葛飾区内で最も古い神社です。

平安時代最も有名な陰陽師安倍晴明公は、当時最先端の呪術や科学であった天文道や占いの陰陽道に關して卓越した知識を持っていました。花山上皇が那智山中で修行を行っていた際、天狗が現れて様々な妨害を繰り返していました。困り果てた花山上皇は、都から晴明公を呼び寄せて、天狗の妨害を防ぐように命じました。そこで晴明公は、岩屋に大勢の天狗を封じ込める祈禱をしたところ、天狗たちの妨害は見事に収まり、上皇の修行は無事に終えられました。上皇の信頼を得た晴明公は、陰陽師として名声を極めました。そして晴明公は花山上皇に伴い、那智熊野

の地に於いて、三年間の滝行と山籠りの行を上皇と共にいたしました。その後清浄なる聖地を求める旅の旅中、たまたま当地に立ち寄り、この地を選定し、熊野大神をお鎮めされました。

熊野信仰

熊野三山への信仰的熱望は「熊野御幸」となって現れ、延喜七年（907）の宇多上皇の本宮参詣に始まり、院政期から鎌倉初期に頂点を迎へ、後白河上皇の三十三回、後鳥羽上皇の二十八回をはじめ多くの上皇が参詣されました。

皇族をはじめ武士・庶民の間にも熊野詣が盛んになり、一生に一度は熊野詣をするものとの信仰も広まり「蟻の熊野詣」と称され、たいへんな流行でした。三社の神々を勧請した熊野神社は、関東・東北・九州地方に多く鎮座され、現在全国に約三千社、東京では七十社を数えます。

◆新月・満月夜詣り参拝

東の空に輝きだした月、『新月』。月が全面に輝きまわると見える月、『満月』。人々は古より天上の月に手を合わせてきました。新月は新たな創造のエネルギーに満ち溢れ「新しいことを始める」「物事をスタートさせる」には最良の日です。満月は月のエネルギーが最大になり、古代より「完成される日」とされ、祝いの儀式の目安の日とされてきました。陰陽師、天文博士で名高い安倍晴明公によって勧請された当社では、新月と満月の夜の夜に特別祈禱を執り行っております。月の強いお力と安倍晴明公のお導きを頂かれ「新月の夜」「満月の夜」には「祈願」と「感謝」の真心をお捧げください。



特別祈禱 三回齋行
①18時 ②19時 ③20時
※各開始時間の10分前にお越しください。
初穂料 5,000円

◆天一天上癒やしの参拝

方角を司る天一神が天上に帰る期間を天一天上といい、天と地を往復し、天一神が天上に帰る天一天上はどこへ出掛けるにも吉とされています。

天一天上期間に社殿を飛び出して、四季折々に咲く草花や緑豊かな自然の中で心と体の健康を祈る「天一天上癒やしの参拝」を齋行しております。鳥のさえずり、馬のいななき、澄んだ空気や風の匂い、光りを感じて、心安らぐようゆったりとお過ごしただけです。広々とした緑豊かな遊楽園で病氣平癒、身体健全、健康長寿などお祈りください。
初穂料 5,000円



熊野神社

熊野神社守護

◆お月見講話

多彩な講師をお迎えして子どもからお年寄りまで気軽に聴けるお話し、ちよっという話『お月見講話』を開催しております。お月さまの話、神様や神社、地域の話など盛りだくさんの内容です。お誘いあわせの上、たくさんの方のお越しをお待ちしております。
入場無料

◆午の日ベツト参拝

当社は神馬がいる神社としても知られています。馬と関係の深い当社では「午の日」に「ベツト参拝」を執り行っています。家族の一人の大切なベツトといっしょにお祓いを受け、ベツトの身体健全、交通安全、健康長寿、病氣平癒などお祈りください。
初穂料 3,000円

◆極上天赦日 大開運祭

「極上天赦日 大開運祭」を天赦日に齋行いたします。一年に数回だけ「天がすべての罪を赦(ゆる)す日」とされる天赦日は、陰陽道では最上の大吉日といわれています。天が赦す極上日に、晴明公が勧請した熊野さまに心に秘めた特別な願いをお伝えください。
初穂料 5,000円



当社は徳川家の篤い崇敬を賜り、徳川三代将軍 家光、八代将軍 吉宗が鷹狩りに訪れた際には必ず参拝し、当社より金烏守護を献上しました。厄除け・魔除け・方位除け・病氣平癒に靈驗あらたかな当社秘伝の金色に輝く烏のお守り、「金烏守」。

陰陽五行説に基づいて正五角形の境内地をかたどった家内安全・身体健全・合格のご利益がある「五角守」。陰陽五行説の五角の中に安倍晴明の紋 五芒星をかたどった開運・幸運・強運・運氣上昇の「五角開運守」。良い方向へ導く八咫鳥の勝負・商談・健康・幸せを導く「五角導守」。安倍晴明公が著した『金烏玉兎集』の太陽にいる金色に輝く大きな八咫鳥で、金運・家運にご利益がある置き守り「幸せ守り 金の八咫鳥守」。

期間限定で頒布しております方位除け・厄除けのお神札「清明札」。季節ごとに清々しくお過ごしただけのお守り「春夏秋冬 分守」など、その他お神札、各種お守りを授けております。



除災招福 熊野神社守護 方位除

超接命袋 家内安全 身体健全

先導 八咫鳥守 徳川三代将軍 家光 御用

清明御解 守護霊符

◆熊野神社 盆踊り曲

『ここは葛飾 熊野音頭』 作詞 千島俊司 作曲 藤井美帆

一、輝く朝日に背中を押されて きょうも一日がんばると 熊野さまに手を合わす いつも守り守られて きょうも一日ごころうさん 熊野さまに感謝する 家族そろって踊りましょ 踊りましょつたら踊りましょ

二、みあかし提灯 灯りがともり 空にまんなまるお月さま 三本足の八咫 いつも守り守られて 安倍晴明 五角の地 夫婦桶 大鳥居 ご近所みんなで踊りましょ 踊りましょつたら踊りましょ

三、ここは葛飾 立石熊野 清く明るく美しく 家族そろって輪になって いつも守り守られて めげずしよげず あきらめない ご近所みんなで手をつなぎ 熊野音頭で踊りましょ 踊りましょつたら踊りましょ



◆崇敬会 神饌講

大正十五年に発行された「熊野神社社誌」によりますと「神饌講」という崇敬組織の名がみえ、祈年祭、新嘗祭の際には講員が集まり神社に詣でていたことが記されています。おそらく当社一帯は農家がほとんどで、収穫した米や野菜などを神様に奉納してまいりました。いつしか神饌講は途絶えてしまいましたが、神饌講を令和の記念事業として復活させました。ご崇敬の皆様と共に未来永劫連綿と発展して、皆様心の拠りどころとなる神社を目指して尽力いたします。どうかご賛同を賜り、熊野さまのご神縁をお結びください。
年会費 お一人様 3,000円

◆いまを未来につなぐ境内整備

神社は古くからコミュニティの中心であり、人々の拠りどころとして親しまれています。事あるごとに神社に集い、人とのかわりを深めてきました。いまでもそれは行われ、大切な行事になっています。先人たちが大切にしてきたものを守り、いまに伝えてまいります。

神様がいて、緑豊かな自然があつて、子どもたちやご参拝の方々がいっしょにや。これが神社のあるべき姿ではないでしょうか。親から子へ、子から孫へと受け継がれますよう、未来へ「いまをつなぐ」境内整備を順次行ってまいります。ご参拝の皆様が安全に安心して熊野さまにお詣りができる、清浄で清潔な心の拠りどころとなる神社を目指してまいります。どうかご理解とご賛同を賜りご奉賛くださいますよう、謹んでお願い申し上げます。
奉賛金 個人 5,000円
法人 10,000円 ※阿口でも可

一月一日	歳日祭
一月三日	元始祭
二月三日	節分祭
二月十一日	紀元祭
二月十七日	稲荷社 例祭
近くの日曜日	祈年祭
二月二十三日	天長祭
三月二十五日	天神社 例祭
四月二十九日	昭和祭
六月三十日	夏越大祓式
七月一日	浅間神社 例祭
七月七日	七夕祭
八月	お盆中 祖霊社 祖霊大祭
九月十六日	例大祭
九月二十六日	安倍晴明公命日
十月一日	水神社・香取社・稲荷社 三社例祭
十一月三日	明治祭
十一月二十三日	新嘗祭
十二月三十一日	師走大祓式
毎月一日	除夜祭
毎月一日	月次祭
毎月一日	月次祖霊祭

◆七五三ポニー馬車

晴れ着に身を包んだお祝い子様がご家族に手を引かれながらお詣りする姿は微笑ましい光景です。当社では七五三の時期には、かわいいポニーが引く『ポニー馬車』を運行しております。七五三詣のご祈禱を受けられたお祝い子様は馬車に乗って境内を回ります。七五三で馬車に乗れるのは当社ならでは。子どもたちにも、ご家族にも大人気です。ご社殿の前ではお子様の大切な記念にご家族お揃いで記念写真をお撮りください。運行日以外に七五三のご祈禱を受けられたい方には「ポニー馬車乗車券」をお渡しいたします。雨天時は中止しますのでご了承ください。

